The Focus on Innovation

FUJIBO

第195期 中間報告書

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日

富士紡ホールディングス株式会社　証券コード：3104

取締役社長

中野 光雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第195期上半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業の概況等について、次のとおりご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策の効果により、企業収益や雇用情勢の改善など全体として景気は回復基調で推移しました。しかしながら、消費税増税前の駆け込み需要の反動による個人消費の落ち込みや円安による輸入原材料・エネルギーコストの上昇、欧州や新興国等海外経済の悪化懸念により、依然として先行きは不透明な状況となっています。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、中期経営計画『邁進14-16』において重点事業と位置づけている研磨材事業、化学工業品事業、繊維事業の3事業を中心にサービスの拡大、新規マーケットの開拓を進めるなど、営業力の強化と収益力の改善に努めました。

この結果、当中間期の連結売上高は20,871百万円（前年同期比1,779百万円、9.3%の増収）で、営業利益は2,461百万円（前年同期比1,004百万円、69.0%の増益）、経常利益は2,443百万円（前年同期比942百万円、62.8%の増益）となりました。また、四半期純利益は、1,433百万円（前年同期比622百万円、76.7%の増益）となりました。

なお、中間配当につきましては、見送りとさせていただきますが、期末配当につきましては、1株当たり6円を予定しております。

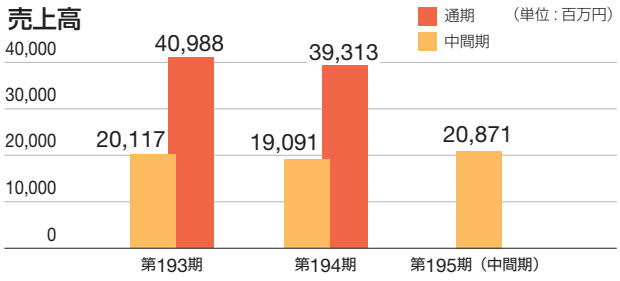
当フジボウグループは、企業価値の持続的拡大を最重要課題として、これまでの中期経営計画『変身06-10』、『突破11-13』に続き、平成26年度から平成28年度を計画期間とする中期経営計画『邁進

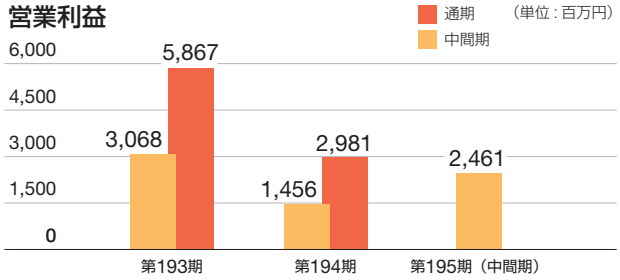
14-16』を策定し、平成26年4月よりこれを実行しております。本中期経営計画においては、① 重点3事業の成長加速、② 収益力あるニッチ№1企業へ、③ 第4の柱となる事業育成、④ 経営力の更なる高度化を推進し、既存顧客、既存事業、既存製品・サービスの拡大による「連続的成長」の加速と、新規マーケット開拓、第4の柱事業育成、M&Aによる「非連続的成長」の種まきを行い、本格的成長へ邁進いたします。

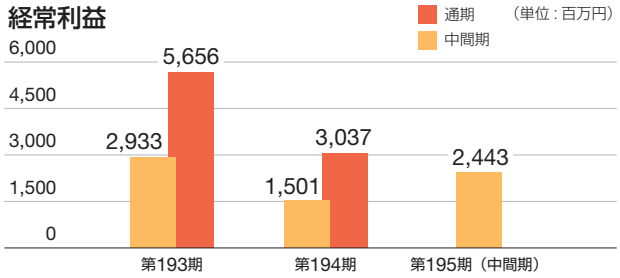
計画実現に向けた施策として、最重点事業である研磨材事業では、最先端プロセス・次世代プロセスへの対応により顧客満足度を高め、高収益分野の拡大を進めております。また、マーケティング機能を強化し、あらゆる市場での研磨材需要の掘り起こしを行うとともに、研究開発部門の強化により喫緊のユーザーからの要望に対応し、売上拡大につなげています。あわせて、受注の拡大に対応するため、フジボウ愛媛株式会社小坂井工場に製造ラインの増設を進めてまいります。化学工業品事業では、柳井化学工業株式会社が、柳井本社工場内において新工場の建設に着手し、設備能力の拡大に取り組んでおります。繊維事業では、繊維製品のOEMも含めたブランド再構築による販売チャネルの拡大と国内外グループ事業会社の素材、加工、縫製など生産能力の総合的な活用によりコストダウンを進めております。その他の事業では、第4の柱事業と位置づけております貿易事業、化成品事業への人材をはじめとする経営資源の投入により、事業規模の拡大を進めております。

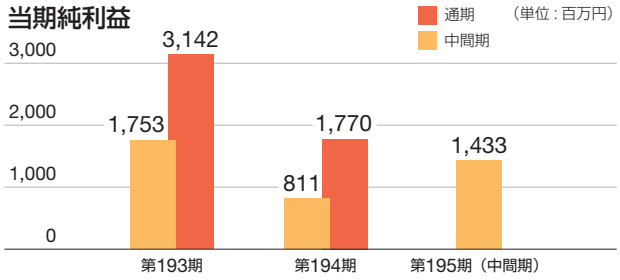
株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

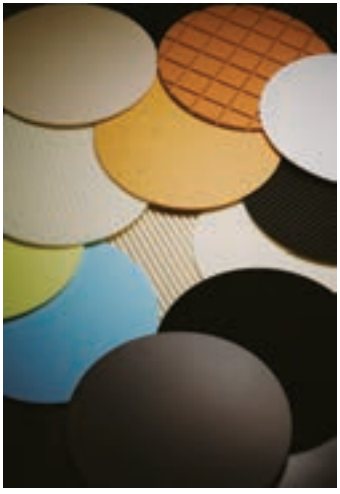


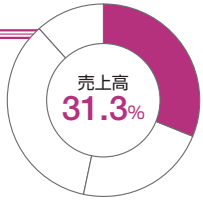






研磨材事業

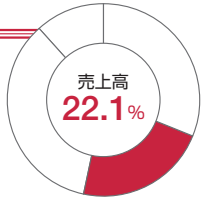




主力の超精密加工用研磨材は、半導体需要の好調な推移を背景に半導体デバイス用途（CMP）が拡大し、シリコンウエハー用途、ハードディスク用途も堅調に推移しました。また、一般工業用途の受注が回復しました。

この結果、売上高は前年同期比1,454百万円（28.6%）増収の6,541百万円となり、営業利益も850百万円増益の2,094百万円となりました。

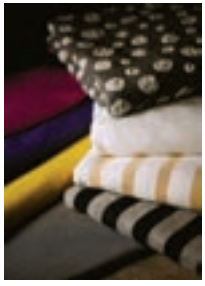
化学工業品事業

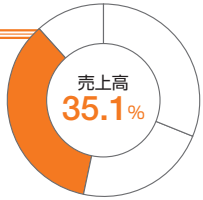


機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、農薬・機能性材料を中心に柳井工場はフル生産を継続することができました。武生工場は設備投資の効果により生産量が増加しました。しかしながら、原燃料価格上昇と設備投資に伴う減価償却費増加により、利益面では前年を上回ることはできませんでした。

この結果、売上高は前年同期比604百万円（15.1%）増収の4,612百万円となり、営業利益は僅かに減益の187百万円となりました。

繊維事業

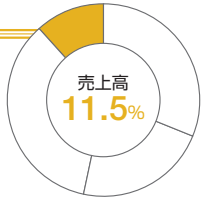




繊維事業では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により売上が伸びず、輸入原材料価格、エネルギーコスト上昇により厳しい環境が続きましたが、物流費を中心とする販売費の削減に加え、紡績から編立、加工、縫製まで国内外のグループ内素材調達・生産機能を活用することで収益の改善を図りました。

この結果、売上高は前年同期比583百万円（7.4%）減収の7,319百万円となりましたが、営業利益は149百万円増益の153百万円となりました。

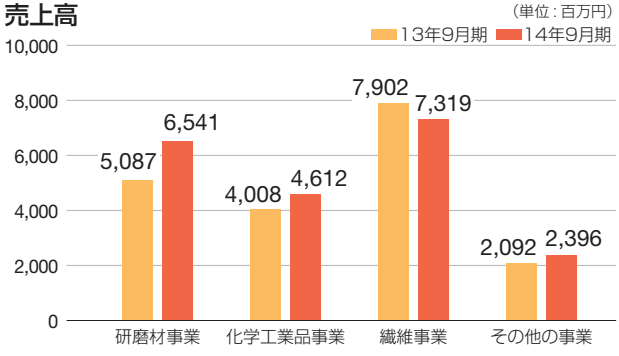
その他の事業



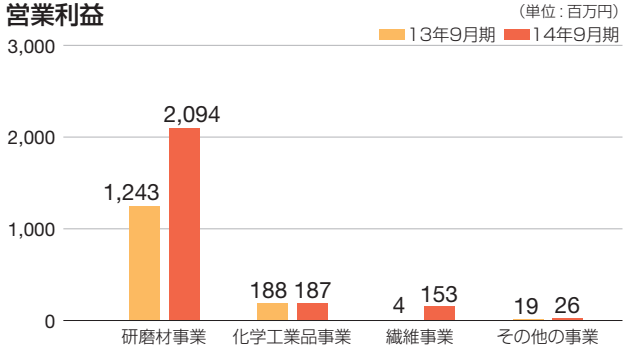
アジアから中南米への輸出をメインとする貿易部門では、自動車関連は車両・部品等が堅調に推移し、自動車以外の機械の輸出も増加しました。化成品部門は、デジタルカメラ用部品は回復に至りませんでしたが、自動車用部品は回復基調となり、医療機器用部品をはじめとする新規用途が拡大しました。精製部門は、溶剤再生のためのエネルギーコスト上昇により苦戦しました。

この結果、売上高は前年同期比303百万円（14.5%）増収の2,396百万円となり、営業利益も6百万円増益の26百万円となりました。

売上高



営業利益



研磨材事業

研磨材事業に新製造ライン

液晶ディスプレイ、シリコンウエハー、半導体デバイスなどの精密加工に用いられる研磨材。フジボウ愛媛㈱は高品位な研磨材の生産で独自の地位を確立してきました。拡大し続ける研磨材関連の需要に応えるため、このほど小坂井工場（愛知県豊川市）に研磨対象物の保持材であるテンプレートの製造ラインを新設します。

小坂井工場テンプレートライン外観

テンプレート製品群

テンプレートは、シリコンやサファイアなどの難研磨物を固定する補助器具。この製品は、お客様の研磨条件に合わせて研磨対象物を固定させるための吸着材となるBack-Padと研磨時の飛び出しを防止する枠材を一体化させたものです。これまでは主力の壬生川工場（愛媛県西条市）で一貫製造してきましたが、受注の拡大に応えるため、小坂井工場での新製造ライン建設を決定しました。

パワー半導体や、車載用プロセッサー用途など世界的規模でダイナミックに変動する市場動向に合わせて、多様化するお客様のニーズに即した製品開発を推進します。

化学工業品事業

大型投資で化学メーカーをバックアップ

柳井化学工業㈱は、機動力あるファインケミカル受託製造会社として、顧客から信頼され、頼られる力強いパートナーとして認められることを企業ビジョンとし、化学工業品事業の更なる進展を目指しています。

柳井本社工場

中期経営計画のグランドデザインのもと、昨年4月に武生工場（福井県越前市）を承継し、売上拡大を実現しました。柳井本社工場（山口県柳井市）では同じく昨年3月に北隣接地を購入、本年7月には南隣接地を購入し工場敷地を約2倍に拡大。これを活かして平成25年下期より管理部門の移転、品質管理部門・厚生棟の移転拡充など工場レイアウトを順次変更し、このほど新工場（第4工場）および付帯倉庫の建設に着手しました。

建設中の新工場は、品質、環境、安全に最大限の配慮をしながら、当社の強みであるマルチプラントとして、将来の新規テーマにも対応できる設備を予定し、平成27年10月の本格稼働を目指します。

繊維事業

新たな価値を生むコラボレーション

糸から縫製までの一貫生産で培ったノウハウを活かして高付加価値製品を共同開発しています。

フジボウトレーディング㈱は、㈱AOKI、信州大学繊維学部と共同でオールシーズン対応肌着を開発し、AOKIのプライベートブランドとして販売しています。綿100%にこだわりを持つ40代から50代の男性をターゲットに、綿そのものの風合いの良さに加え、日本人の体型に合わせた設計の型紙を使用し、肌ざわりと着心地を格段に向上させました。

全国のAOKIの店舗で「超快適肌着」として発売中です。

セブン&アイ・グループとは、同社グループのプライベートブランド「セブンプレミアム」の機能性肌着『オールシーズンインナー』(メンズ)を共同開発しました。高品質の綿と高機能ポリエステルを組み合わせることで、やわらかな風合いや優しい着心地を実現。吸水速乾性などの機能も加え、これまでにない快適肌着を実現しました。四季をとおして快適にお過ごしいただけます。

なお、本商品は、イトーヨーカドーとヨークベニマルの各店舗で販売しています。

ノンワイヤーブラが快進撃

㈱フジボウアパレルのB.V.D.Ladies「涼(すず)ブラ」は、リアルなユーザーの声として、「動きやすい!しかも汗をかいてもベタベタしにくいので体を動かす時にぴったり。」「驚くほど軽くてノンワイヤーだから、長時間着けていてもワイヤーが食い込んで痛くならない!」と好評を頂いています。

ノンワイヤーでもきちんと見せることができるほか、通気性・吸水速乾性に優れた特殊なメッシュ素材で軽量化を図りつつ、繰り返しの洗濯にも耐える強度を保ち、夜に干して朝には乾くなどの機能性が、発売から6周年を迎えさらに活躍のシーンを広げています。

「軽い」「快適」「ムレにくい」、そんな女性の願いを叶える快適ブラとして、旅行やおでかけに最適です。さらに軽量化した「涼ブラ+ライト」もラインナップに加わり、好調な販売が続いています。

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成26年9月30日現在	前期 平成26年3月31日現在
資産の部	**49,152**	**44,679**
流動資産	**21,655**	**18,153**
現金及び預金	2,224	2,113
受取手形及び売掛金	11,674	8,999
商品及び製品	3,346	3,313
仕掛品	2,166	1,515
原材料及び貯蔵品	1,354	1,235
その他	900	987
貸倒引当金	△11	△11
固定資産	**27,496**	**26,526**
有形固定資産	**24,916**	**24,151**
建物及び構築物	4,968	4,915
土地	13,933	13,774
その他	6,014	5,462
無形固定資産	**299**	**315**
投資その他の資産	**2,280**	**2,059**
その他	2,288	2,065
貸倒引当金	△7	△6
資産合計	**49,152**	**44,679**

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成26年9月30日現在	前期 平成26年3月31日現在
負債の部	**26,016**	**22,652**
流動負債	**17,344**	**13,728**
支払手形及び買掛金	6,606	5,196
短期借入金	5,897	5,037
未払法人税等	878	108
賞与引当金	692	642
返品調整引当金	172	167
設備関係支払手形	800	383
その他	2,296	2,192
固定負債	**8,672**	**8,924**
長期借入金	629	609
退職給付に係る負債	4,642	4,956
資産除去債務	213	214
その他	3,186	3,144
純資産の部	**23,136**	**22,027**
株主資本	**20,583**	**19,515**
資本金	6,673	6,673
資本剰余金	2,174	2,174
利益剰余金	11,797	10,728
自己株式	△61	△60
その他の包括利益累計額	**2,552**	**2,511**
その他有価証券評価差額金	444	394
繰延ヘッジ損益	△1	△0
土地再評価差額金	2,241	2,283
為替換算調整勘定	136	176
退職給付に係る調整累計額	△268	△341
少数株主持分	**0**	**0**
負債純資産合計	**49,152**	**44,679**

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 自 平成26年4月 1 日 至 平成26年9月30日	前中間期 自 平成25年4月 1 日 至 平成25年9月30日
売上高	**20,871**	**19,091**
売上原価	**13,812**	**13,025**
売上総利益	**7,058**	**6,065**
販売費及び一般管理費	**4,597**	**4,609**
営業利益	**2,461**	**1,456**
営業外収益	**147**	**214**
受取利息	1	1
受取配当金	23	20
固定資産賃貸料	87	117
その他	34	74
営業外費用	**165**	**170**
支払利息	44	47
固定資産賃貸費用	39	80
その他	81	42
経常利益	**2,443**	**1,501**
特別利益	**0**	**35**
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	0	—
投資有価証券清算益	—	31
特別損失	**219**	**167**
固定資産処分損	103	35
減損損失	76	124
その他	38	7
税金等調整前四半期純利益	**2,224**	**1,369**
法人税、住民税及び事業税	**925**	**549**
法人税等調整額	**△134**	**△6**
少数株主損益調整前四半期純利益	**1,433**	**827**
少数株主利益又は少数株主損失（△）	**△0**	**16**
四半期純利益	**1,433**	**811**

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 自 平成26年4月 1 日 至 平成26年9月30日	前中間期 自 平成25年4月 1 日 至 平成25年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	**1,750**	**1,929**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△1,899**	**△2,153**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**256**	**△306**
現金及び現金同等物に係る換算差額	**△14**	**24**
現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	**91**	**△505**
現金及び現金同等物の期首残高	**2,109**	**3,074**
現金及び現金同等物の四半期末残高	**2,201**	**2,569**

■ 会社概要

商号	富士紡ホールディングス株式会社
本社所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町一丁目18番12号
大阪支社	〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町一丁目8番12号
設立	明治29年3月24日
資本金	66億7383万2000円
従業員数	単体94名　連結1,542名
主要な事業内容	1.各種繊維製品の製造、加工、販売 2.研磨材・不織布・合皮の製造、加工、販売 3.各種化学工業品の製造、加工、販売

■ 連結対象会社

繊維事業
フジボウテキスタイル(株)
タイフジボウテキスタイル(株)
(株)フジボウアパレル
フジボウトレーディング(株)
(株)フジボウソーイング
(株)サドソーイング
富士紡服飾股份有限公司
富士紡(常州)服装有限公司
ジンタナフジボウコーポレーション
アングル(株)
富士紡(上海)商貿有限公司
フジボウ愛媛(株)
三泰貿易(株)

研磨材事業
フジボウ愛媛(株)
富士ケミクロス(株)
化学工業品事業
柳井化学工業(株)
その他の事業
フジボウテキスタイル(株)
フジボウ愛媛(株)
三泰貿易(株)
富士化工(株)
豊門商事(株)

■ 役員

代表取締役社長 社長執行役員	中野光雄
代表取締役 専務執行役員	青木隆夫
取締役 常務執行役員	吉田和司
取締役 上席執行役員	小林敏彦
取締役 上席執行役員	大久保制宇
取締役	中野雅男
常勤監査役	古賀俊一
常勤監査役	江川邦彦
監査役	飯田直樹
監査役	百瀬一夫

（注）1. 取締役の中野雅男氏は社外取締役であります。
2. 監査役の江川邦彦、飯田直樹、百瀬一夫の3氏は社外監査役であります。

■ 執行役員

上席執行役員	木原勝志
上席執行役員	小林智之
上席執行役員	藤岡敏文
執行役員	松尾弘秋
執行役員	北口保
執行役員	川島直樹
執行役員	鈴木道春

■ 株式の状況

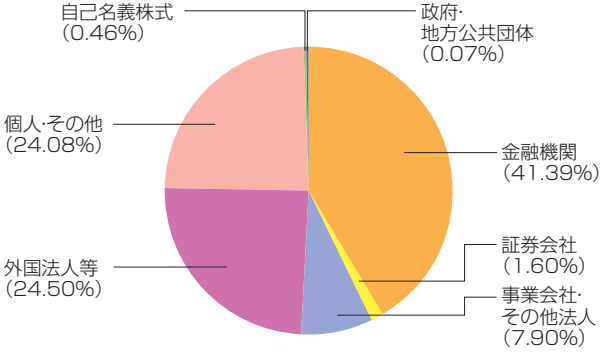
発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	117,200,000株
株主数	8,273名

■ 大株主

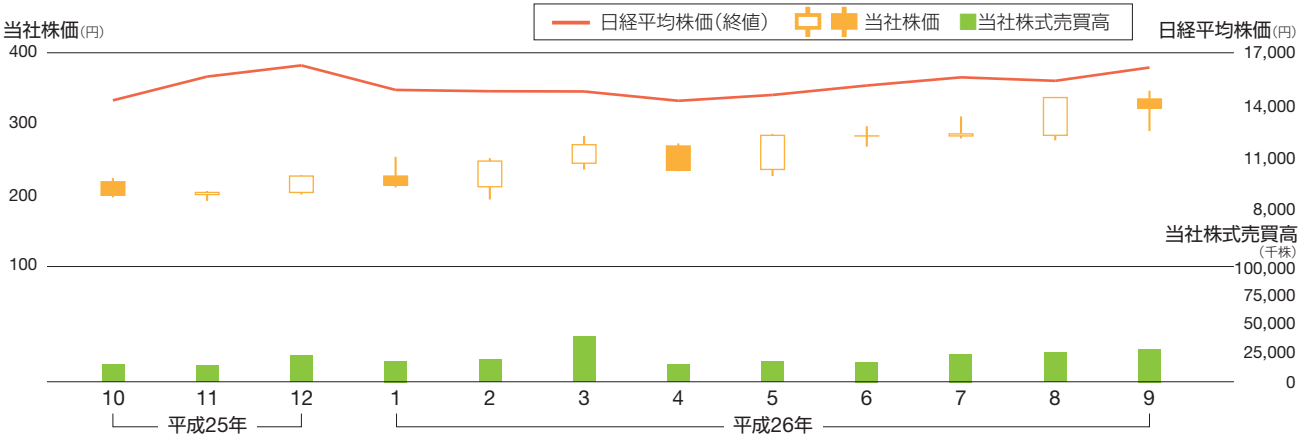
株　主　名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,357,000	8.02
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,831,000	7.57
明治安田生命保険相互会社	5,335,000	4.57
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,000,000	4.28
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	3,701,000	3.17
ビービーエイチ ルクス フィデリティ ファンズ パシフィック ファンド	3,349,000	2.87
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,225,000	2.76
フジボウ共栄会	2,904,000	2.48
ビーエヌワイエム エスエーエヌブイ ビーエヌワイエム クライアント アカウント エムビーシーエス ジャパン	2,106,000	1.80
福　岡　　務	2,062,000	1.76

（注）持株比率は、自己株式（543,443株）を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況



■ 当社株価・売買高および日経平均株価の推移（東京証券取引所）



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.fujibo.co.jp/ （ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に公告いたします。）

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページURL　http://www.fujibo.co.jp/

FUJIBO

富士紡ホールディングス株式会社
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-18-12 TEL 03-3665-7777（代）

VEGETABLE OIL INK